

バスハイキングで 思うこと

奥 谷 忠夫

小雨の中寮を十時に出発 上松駅横の橋を渡り、昔のトロッコ道を御嶽山に向かって進む。途中御嶽山の噴火で埋もれた木を見ました。

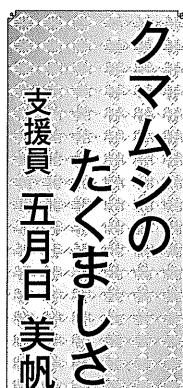
冬には岩肌から染み出た水が凍りつくところや猿橋という名の橋を渡りました。

昔お猿さんが生い茂る木をつたいながら子供たちを背負つて谷を渡つていったところから猿橋と名付けたのだろうと勝手に想像しながら・・・。

花のない時期だが藤の花が見事でした。スキーコースはまだ雪が残つており驚きました。

やまゆり荘で昼食の天ぷらそばを食べ満足しました。あいにくの天気だつたので木曽馬を見るることはで

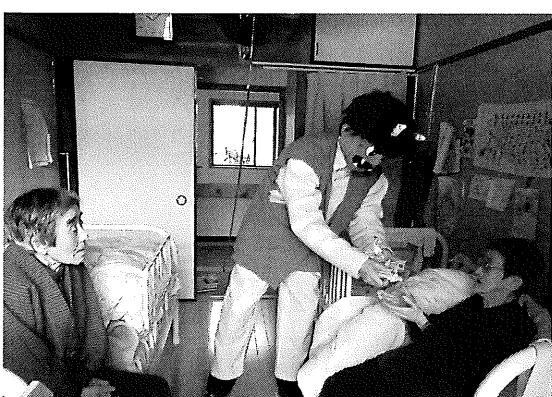
きなかつたが、アイスクリームを食べ楽しい一日を過ごすことができました。今度は秋の紅葉の開田高原を楽しみにしております。



新緑の開田高原へ出発

に生えているコケにも生物が住んでいるそうです。その生物の名前はクマムシと言いい「最強の生物」と謳われているそうです。気になつたので調べてみました。

まずクマムシは体長1ミリ程度のダンダントウで、陸から海の中までと様々な環境に生息しています。緩歩というだけあって動くのはものすごく遅いそうです。しかしも動いているクマムシにお湯をかけたりすると普通に死んでしまいます。これが最強の生物だと思うかもしれませんのが、ここからがクマムシの凄いところです。このクマムシ水分が多くなると「乾眠」という状態になります。この状態だとクマムシは一五〇度以上の高温からマイナス二七三度の低温に耐え、また真空五十七万レンントゲン(ヒートは五百レントゲンが致死量)に長時間耐えることができます。



節分豆まき

さらになんと宇宙空間に十日間放り出されても生存します。まさに最強の生物、とんでもない生物が田んぼに、しかもコケの中にいるとは誰も思わないでしょう。

私もクマムシまでとはいからずとも、打たれ強い人間になりたいです。

4月から木曽寮で勤務させていただくことになります。早く一人前の支援員になれるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。